

おもてなしクラウド利用規約

rev. 2019.01.22

おもてなしクラウド利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、おもてなしクラウドサービスを運営するユーシーテクノロジー株式会社（以下、「当社」といいます。）と第1条に定めるサービス提供者の間における、第1条に定めるパーソナルデータの利用に係る規約を定めたものです。

第1条（定義）

本規約において、次の各号にかかげる用語の定義は当該各号に定めるところによります。

1. 「パーソナルデータ」とは、当社が扱う情報のうち、以下の各番号に定める情報をデジタルデータ化したものを総称していいます。
 - 1) 個人情報の保護のための法律（以下、「個人情報保護法」といいます。）第2条で定義される個人情報
 - 2) 個人の好み、希望に相当する情報
2. 「メンバー」とは、当社にパーソナルデータを直接または代行を通じて登録する個人
3. 「パーソナルデータ登録代行者」とは、メンバー以外の者であって、以下の各番号に定める者を総称していいます。
 - 1) メンバーから事前に明示の承諾を得て、メンバーに代わって当社にパーソナルデータを登録する者
 - 2) 1) に定める者から委託を受けて、当社にパーソナルデータを登録する者
4. 「おもてなしクラウド API」とは、第1条5号で定めるサービス提供者アプリに対して、当社がパーソナルデータを提供するための API(Application Programming Interface)をいいます。
5. 「サービス提供者アプリ」とは、第1条6号で定めるサービス提供者がおもてなしクラウド APIを組み込み開発する Web システムおよびアプリの総称をいいます。
6. 「サービス提供者」とは、当社からおもてなしクラウド API の提供を受けて、メンバーに各種サービス提供者アプリを提供する者をいいます。
7. 「同意書」とは、当社がメンバーからパーソナルデータの提供をうける際の同意条件を定めた、「個人情報の取扱いに関する同意書」をいいます。
8. 「本 Web サービス」とは、当社が実施する以下の各番号に定める Web サービスをいいます。
 - 1) サービス提供者及び本条9号に定める事業協力組織に対して、おもてなしクラウド APIを提供すること。
 - 2) サービス提供者に対して、本条12号で定義する本アカウントの利用状況を提供する機能、およびサービス提供者アプリと当社のサーバーの間のトラフィックデータを提供

- する機能を提供すること。
- 3) サービサーに対して、おもてなしクラウド API の仕様と利用方法を掲載したドキュメントを提供すること。
 - 4) パーソナルデータ登録代行者に対して、おもてなしクラウドにパーソナルデータを登録する機能を提供すること。
 9. 「事業協力組織」とは、当社の承認を得てパーソナルデータを保存し、第三者に提供する者をいいます。
 10. 「産業財産権等」とは特許権、実用新案権、意匠権、商標権およびこれらを受ける権利やノウハウ等を総称していいます。
 11. 「知的財産権等」とは産業財産権等および著作権を総称していいます。
 12. 「本アカウント」とは、本 Web サービスにおいてサービサーを識別するために用いる、認証パスワードで保護された情報をいいます。

第2条（本 Web サービスの利用の開始）

本規約は、サービサーが本規約に同意して本 Web サービスの利用の申込みの通知を当社に行い、当社がこれを承諾した旨の通知がサービサーに到達したときから、当該サービサーへの本 Web サービスの利用が開始されるものとします。

第3条（本アカウントの作成、管理、削除及び取扱い）

1. サービサーは本 Web サービスの利用に際し、本アカウントを作成するものとします。
2. サービサーは、本アカウントを善良なる管理者の注意をもって利用するものとし、当該本アカウントを保護するため、本アカウントのパスワードを第三者に開示、提供しないものとします。
3. サービサーは、他のサービスやアプリケーションで利用しているものと同一のパスワードを、本アカウントのパスワードとして再利用しないものとします。
4. サービサーは、本アカウントに登録された団体名、所属、氏名、電話番号、電子メールアドレスなどの情報（以下、「本アカウント情報」といいます。）が正確かつ最新の情報となるように最善の努力をするものとします。
5. サービサーは、本 Web サービスにログインする際のユーザ名またはメールアドレスとパスワードが、当該サービサーの本アカウント情報と一致した場合、当該サービサーが本 Web サービスを利用したものと当社がみなすことに同意します。
6. サービサーは、本アカウント情報を、パーソナルデータおよび本 Web サービスの利用に関する連絡、パーソナルデータおよび本 Web サービスの保守、改良等の目的で、当社が使用すること、および複製できることを承諾します。
7. サービサーは、いつでも本アカウントを削除することができます。

第4条（サービサーへの許諾事項等）

1. 当社は、本アカウントを取得したサービサーに対し、本規約および同意書で定められた条件に従うことを条件として、本 Web サービスを、非独占的に利用する権利を許諾します。
2. 本 Web サービスを利用するために必要な一切の通信経費は、通信を行った者の負担とします。
3. 本規約によって、本条で許諾される以外のいかなる知的財産権等も、明示、黙示を問わずサービサーに譲渡または利用許諾されるものではありません。
4. 当社は、サービサーに対し、おもてなしクラウド API の呼び出し回数、アクセス時間等に関する技術的にやむを得ない最小限度の制約を、別途定める要項にしたがって行うことができるものとします。
5. サービサーは、当社が、パーソナルデータおよび本 Web サービスを用いたサービサーアプリおよびサーバーの利便性を向上させるサービスおよびシステムの運営ならびに分析のため、cookie など当該本アカウントの利用状況を確認する技術を使用していること、およびデータを分析するために本 Web サービス、サービサーアプリと当社のサーバーの間のトラフィックデータを取得し、メンバーが特定できないように統計処理して使用することを承諾します。

第5条（本 Web サービスの利用）

1. サービサーは、本規約に同意することにより、次項以下に定める規定に従って、非独占的に本 Web サービスを利用して、サービサーアプリを作成し、その作成したサービサーアプリをメンバーに利用させることができます。
2. サービサーは、本 Web サービスを用いる際に以下の各号に定めることを遵守するものとします。
 - 1) おもてなしクラウド API にアクセスする際には、毎回、本規約および同意書で定められた条件に従った方法で利用すること。
 - 2) パーソナルデータを、本規約と同意書で定められた条件に従って利用すること。
 - 3) パーソナルデータの全部または一部の更新がサービサーに通知された場合は、サービサーアプリのパーソナルデータを直ちに更新すること。
 - 4) パーソナルデータを保存しないこと。ただし、以下の場合を除きます。
 - a. 法律や条例によって保存が義務づけられている場合。
 - b. サービサーが明示的にメンバーの許諾を得ている場合。ただし、パーソナルデータの全部または一部がオプトアウトされたことがサービサーに通知された場合は、当該パーソナルデータを可及的速やかに破棄すること。
3. サービサーは、本 Web サービスを用いる際に以下の各号に定めることを行わないものとします。

- 1) おもてなしクラウド API またはパーソナルデータを、当社、パーソナルデータ登録代行者またはメンバーに不利益が生じたり、または不評をもたらしたりするような方法で利用すること。
 - 2) パーソナルデータの全部または一部をサービサーアプリ以外で利用すること。
 - 3) おもてなしクラウド API またはパーソナルデータを用いる際に、当社、パーソナルデータ登録代行者、またはメンバーの知的財産権等を侵害すること。
 - 4) 当社またはパーソナルデータ登録代行者が、サービサーアプリに対して何らかの保証または責任を負担することを意味する表示をすること。
4. 当社は本 Web サービスのフォーマットを、いつでも変更できるものとします。ただし、これらのフォーマットを変更する場合には、サービサーに事前に通知します。

第6条（知的財産権）

1. サービサーが、サービサーアプリを開発することにより新たに得られた発明、考案、意匠、ノウハウ、著作物等の技術的成果（以下、「発明等」といいます。）に関し、当該発明等およびこれに係る知的財産権等の帰属は、以下の各号に定めるとおりとします。
 - 1) 当社、サービサー、またはパーソナルデータ登録代行者が単独で行った発明等およびこれに係る知的財産権等については、当該発明等を行った当事者に単独で帰属します。
 - 2) 当社、サービサー、およびパーソナルデータ登録代行者が共同で行った発明等およびこれに係る知的財産権等については、当社、当該サービサー、および当該パーソナルデータ登録代行者の共有とします。
2. 前項に基づき当社、サービサー、およびパーソナルデータ登録代行者の共有となる発明等およびこれに係る知的財産権等については、別途協議のうえ実施の詳細を定めるものとします。

第7条（禁止事項）

1. サービサーは、本規約または同意書に定められた方法に反して、本 Web サービスを利用してはならないものとします。
2. サービサーは、以下の各号に定めることをしてはならないものとします。
 - 1) 本 Web サービスを利用する際に、日本国の法令、サービサーが外国法人の場合は当該外国の法令、またはメンバーが日本国籍の方でない場合は当該メンバーが居住する国もしくは地域の法令に違反する行為。
 - 2) 当社のサーバー、データ、またはネットワークの機能を破壊または妨害する行為。
 - 3) パーソナルデータを当社の Web サイトで別途定める事業協力組織以外の第三者に利用させる行為。

- 4) 当社のサーバーに不正アクセスを行う行為。
- 5) 第三者のアカウントを不正に利用する行為。
- 6) 第三者のアカウントのパスワードを不正に取得する行為。

第8条（無保証・免責）

1. 当社およびパーソナルデータ登録代行者は、パーソナルデータおよび本 Web サービスの情報の正確さを保つことに努めます。
2. サービサーは以下の各号の内容を承諾するものとします。
 - 1) サービサーに、パーソナルデータおよび本 Web サービスが現状有姿で提供されること。
 - 2) パーソナルデータおよび本 Web サービスの利用または利用不能によりサービサーに生じる直接的、偶発的、結果的、間接的損害について、当社およびパーソナルデータ登録代行者およびメンバーが一切の責任を負わないこと。たとえ当社またはパーソナルデータ登録代行者がそのような損害が発生する可能性について知らされていた場合でも同様とします。ただし、当社またはパーソナルデータ登録代行者に故意または重大な過失がある場合はこの限りではありません。
 - 3) 当社およびパーソナルデータ登録代行者が以下の保証をしないこと。
 - ①. パーソナルデータまたは本 Web サービスについて、瑕疵がないこと。
 - ②. パーソナルデータまたは本 Web サービスについて、利用が中断されないこと。
 - ③. パーソナルデータまたは本 Web サービスについて、商品性や特定用途への適合性を有すること。
 - ④. パーソナルデータまたは本 Web サービスについて、第三者の権利を侵害しないこと。
 - ⑤. その他、①から④に準ずる内容の保証。
3. 当社およびパーソナルデータ登録代行者は、以下の各号について一切責任を負わないものとします。ただし、当社またはパーソナルデータ登録代行者に故意または重大な過失がある場合はこの限りではありません。
 - 1) パーソナルデータまたは本 Web サービスを利用して行ったサービサーの不法行為。
 - 2) パーソナルデータまたは本 Web サービスを利用した結果生じた、サービサーの損害や不利益。
 - 3) サービサーアプリを利用した結果生じた、メンバーの損害や不利益。
4. 本規約は、当社およびパーソナルデータ登録代行者に対し、以下の各号について一切義務を負わせるものではありません。
 - 1) 本 Web サービスに関する不具合の訂正、電話、FAX または電子メールによるサポートおよび技術サービス等、いかなる種類のサポート
 - 2) 本 Web サービスに関するいかなる種類のアップグレードの提供

第9条 (サービサーの責任)

1. サルビサーは、自己の責任においてパーソナルデータおよび本 Web サービスを利用するものとします。
2. サルビサーは、サルビサーの不法行為または本規約に定められたサルビサーの義務違反により、当社またはパーソナルデータ登録代行者に費用(当該不法行為により被った損害を原状回復するために、当社および/またはパーソナルデータ登録代行者が支払った合理的な費用、当該不法行為により、当社および/またはパーソナルデータ登録代行者が第三者に支払った損害賠償金額および弁護士費用等を含みます)が発生した場合、当該費用を負担するものとします。ただし、当社またはパーソナルデータ登録代行者の責に帰すべき事由により発生または拡大した当該費用についてはこの限りではありません。
3. サルビサーアプリが第三者の権利を侵害した場合、当該侵害を主張する当該第三者に対する対応については、当該サルビサーアプリを開発したサルビサーが全責任を負うものとし、当社またはパーソナルデータ登録代行者は一切の責任を負いません。ただし、当該侵害について、当社またはパーソナルデータ登録代行者の責に帰すべき事由がある場合はこの限りではありません。
4. 前項において、サルビサーアプリが当社またはパーソナルデータ登録代行者に損害をもたらした場合、当社またはパーソナルデータ登録代行者の責に帰すべき事由があるときを除き、当該損害に対し当該サルビサーが全責任を負うものとします。

第10条 (利用停止等の権限)

1. 当社は、サルビサーアプリの全部または一部が、本規約および同意書で定められた内容に違反する場合、またはそのおそれがあると当社が客観的かつ合理的に判断した場合、合理的に必要な限度で当該サルビサーに通知することなく当該サルビサーの本 Web サービスの利用を停止、中断、終了すること、および当該サルビサーの本アカウントを削除することができるものとします。
2. 当社は、サルビサーが以下の各号のいずれかに該当する場合、当該サルビサーに通知することなく当該サルビサーの本 Web サービスの利用を停止、中断、終了すること、および当該サルビサーの本アカウントを削除することができるものとします。
 - 1) 差押、仮差押、仮処分、競売の申立もしくは租税滞納処分その他公権力の処分を受け、または破産、会社更生もしくは民事再生手続きその他これに類する手続きの申立がなされたとき。
 - 2) 自ら振出しもしくは引き受けた手形または小切手につき不渡処分を受ける等支払停止状態に至ったとき。
 - 3) 解散または事業の廃止または事業の全部または重要な一部を譲渡する決議をした

とき。

- 4) 当社とサービスとの信頼関係が回復不能と当社が判断したとき。
- 5) 当社に著しい負荷をかけて本 Web サービスを利用したとき。
- 6) サービスが第 14 条、第 15 条に該当するとき。

第 11 条（期間および変更）

1. 当社は、いつでも理由のいかんを問わず、サービスに対して本 Web サービスの利用を変更、停止、または中止することができるものとします。
2. 前項において、サービスは、サービスアプリを用いた本 Web サービスの利用をただちに終了し、パーソナルデータを削除するものとします。
3. 当社は、サービスの事前の同意を得ることなく、本規約または同意書の全部または一部を随時変更することができるものとします。ただし、当該変更が重大な場合はサービスに予め通知したうえで、合理的な期間を経た後に変更するものとします。
4. 前項において、本規約または同意書が変更され当社がサービスに変更の通知をした後に、サービスがおもてなしクラウド API を利用した場合は、変更後の当該本規約または当該同意書に当該サービスが同意したものとします。

第 12 条（サービスへの情報の提供）

当社は、必要に応じて、サービスに対して、パーソナルデータおよび本 Web サービスを用いたサービスアプリの情報および、メンバーを特定できないように統計処理した本 Web サービス、サービスアプリと当社のサーバーの間のトラフィックデータを提供します。

第 13 条（安全管理）

1. 当社およびサービスは、パーソナルデータへの不正なアクセスまたはパーソナルデータの紛失、破棄、改ざん、漏洩などの危険に対して、技術面および組織面において必要な安全対策を継続的に講じます。
2. 当社およびサービスは、パーソナルデータの紛失、破棄、改ざん、漏洩などが生じた場合には、両当事者間の協議により解決を図ります。

第 14 条（属性に基づく利用停止）

当社は、サービスが次の各号の一に該当すると認められるときには、何らの催告を要せず、当該サービスの本 Web サービスの利用を停止、中断、終了すること、および当該サービスの本アカウントを削除することができるものとします。

- 1) サービスの属する法人等（個人、法人または団体をいいます。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員または支店もしくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経

営に実質的に関与している者をいう。以下「役員等」といいます。)が、暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)または暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)であるとき。

- 2) 役員等が、自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的、または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用するなどしているとき。
- 3) 役員等が、暴力団または暴力団員に対して、資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、もしくは関与しているとき。
- 4) 役員等が、暴力団または暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき。
- 5) 役員等が、暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

第15条 (行為に基づく利用停止)

当社は、サービサー、またはサービサーが属する組織が自らまたは第三者を利用して、本 Web サービスに関して次の各号の一に該当する行為をした場合は、何らの催告を要せず、当該サービサーの本 Web サービスの利用を停止、中断、終了すること、および当該サービサーの本アカウントを削除することができるものとします。

- 1) 暴力的な要求行為
- 2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- 3) 取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- 4) 偽計または威力を用いて業務を妨害する行為
- 5) その他前各号に準ずる行為

第16条 (分離可能性)

本規約が定める規定の一部が、第17条に定める裁判所によって、無効、違法または強制不能と判断された場合においても、本規約の残りの規定の有効性、適法性および強制可能性は一切影響を受けないものとします。

第17条 (雑則)

1. 本規約の成立、有効性および履行は全面的に日本法により支配され、解釈されるものとします。
2. 本規約は日本文で作成されます。ただし、その他の言語での参考訳の作成は妨げませんが、本規約の解釈では日本文が優先するものとします。
3. 本規約、同意書または「おもてなしクラウド利用申請」の内容または履行に関するすべての紛争については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第18条 (本規約への同意)

サービサー及び業務協力組織が、別紙「おもてなしクラウド利用申請」ページに必要な事項を

記入して当社に提出することにより、本規約に同意いただいたものとします。

2019年1月21日制定、即日施行

A. 利用申請ページ

おもてなしクラウド利用申請

ユーシーテクノロジー株式会社が提供する「おもてなしクラウド」の利用を申請いたします。利用に際しては、上記利用規約を遵守いたします。本申請が受理されましたら、すみやかに「おもてなしクラウド API」が発行されるようご手配ください。

申請者情報

組織名（法人名／学生の方は所属） ※個人の場合は「個人」と記載ください	
部署	
住所	
電話（代表）	
種別	<input type="radio"/> サービス / <input type="radio"/> 事業協力組織

連絡担当者

氏名	
電話	
E-mail	@

技術連絡担当者

氏名	
電話	
E-mail	@